

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 607 号

(定時総会再通知)

平成26年 5月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : http://www.saitama-vma.org/
振替口座 00110 - 9 - 195954 番

発行責任者 高橋 三男

編集責任者 三森 信行

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

定時総会再通知

公益社団法人埼玉県獣医師会第66回定時総会
並びに埼玉県獣医師政治連盟総会開催… 1

豚の飼養者に対する豚流行性下痢に係る
衛生指導の再徹底について… 2

学術

平成26年度関東・東京合同地区獣医師大会
(山梨)、獣医学術関東・東京合同地区学会
開催案内(再掲載)… 3

会務報告

監査会… 4
第1回獣医事調査委員会… 4
第1回総務委員会… 4
第1回理事会… 5

新入会員報告

新入会員紹介… 7

予告

南第一支部、南第二支部合同学術講習会
のお知らせ… 8

ひろば

新入会員の抱負… 9
埼玉新聞連載「味な出逢い」の取材について… 10

お知らせ

春季合同学会参加登録費の助成等について
(再掲載)… 11

切り抜きニュース

○豚伝染病37道県に拡大… 12
○川越に鳥獣保護施設
一県が開設準備… 13

埼玉県獣医師会学術広報版… 13

事務局より

事務局メモ… 15

編集後記… 16

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

公益社団法人埼玉県獣医師会第66回定時総会 並びに 埼玉県獣医師政治連盟総会開催

定款第14条に基づき定時総会を次のとおり開催いたしますので、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、前号にて送付した出欠通知・委任状を未だ提出されていない先生におかれましては、速やかにご返送下さるよう、お願い申し上げます。

公益社団法人埼玉県獣医師会第66回定時総会開催

- | | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|---------------------------|--|
| 1. 日時 | 平成26年6月11日(水)
午後2時00分(受付 午後1時から) | 第2号議案 | 平成25年度決算の承認に関する件 |
| | | 第3号議案 | 平成26年度会費(負担金)及び入会金(案)に関する件 |
| 2. 場所 | さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」 | 第4号議案 | 平成26年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件 |
| 3. 日程 | | 第5号議案 | 平成26年度役員報酬に関する件 |
| (1) 開会のことば | | 付帯決議 | |
| (2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和 | | (8) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈 | |
| (3) 物故会員に対し黙祷 | | 感謝状の贈呈 | |
| (4) 会長あいさつ | | 野生生物保護功労者表彰状の伝達 | |
| (5) 議長等選出 | | (9) 新入会員の紹介 | |
| (6) 議事録署名人および書記の指名 | | (10) 来賓祝辞 | |
| (7) 議事 | | (11) 来賓紹介 | |
| 報告事項 | | (12) 祝電披露 | |
| 平成26年度事業計画および収支予算に関する件 | | (13) 閉会のことば | |
| 決議事項 | | | |
| 第1号議案 平成25年度事業報告の承認に関する件 | | | |

註：総会終了後、来賓を交えて懇親会を開催致しますので多数ご参加願います。(参加費 会員 5,000円)

埼玉県獣医師政治連盟総会開催

前記の埼玉県獣医師会第66回定時総会開催に先だち、平成26年6月11日(水)午後1時20分から、埼玉県獣医師会総会会場(さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」)において開催しますので関係会員多数のご出席をお願いいたします。

- | | | | |
|--------|-------------------------------------|-----------|--------------------------|
| 1. 日時 | 平成26年6月11日(水)
午後1時20分(受付 午後1時から) | (2) 理事長挨拶 | |
| | | (3) 来賓祝辞 | |
| 2. 場所 | さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」 | (4) 議長選出 | |
| | | (5) 議事 | |
| 3. 日程 | | 第1号議案 | 平成25年事業報告および収支決算の承認に関する件 |
| (1) 開会 | | 第2号議案 | 平成26年事業計画および会費徴収(案)に関する件 |
| | | (6) 閉会 | |

畜安第108-4号
平成26年5月19日

(公社)埼玉県獣医師会長 様

埼玉県農林部畜産安全課
課長 中島 一郎 (公印省略)

豚の飼養者に対する豚流行性下痢に係る衛生指導 の再徹底について (通知)

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、標記につきまして、別添写しのとおり農林水産省消費・安全局動物衛生課長から通知がありました。

つきましては、御了知いただくとともに、貴会会員に防疫対策の徹底について、引き続き万全を期していただくよう周知をお願いします。

なお、畜産農家に対する指導等については、別添写しのとおり家畜保健衛生所に指示しておりますので御了知ください。

※ 家畜保健衛生所長あて通知：略



26消安第1090号
平成26年5月16日

都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

豚の飼養者に対する豚流行性下痢に係る衛生指導の再徹底について

平素より家畜衛生行政の推進に御理解・御協力いただき感謝申し上げます。

さて、豚流行性下痢 (PED) については、「豚流行性下痢の対策の徹底について」(平成25年12月11日付け25消安第4382号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知) や「豚流行性下痢の防疫対策の再徹底について」(平成26年3月18日付け6091号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知) により病原体の侵入防止対策及び農場間伝播防止対策、本病ワクチンの適正な使用方法等について、家畜飼養者及び畜産関係者への周知及び指導をお願いしてきたところです。

このワクチンにつきましては、本年5月以降、各都道府県から報告された需要を満たす供給が行われる見込みで、各農場においても広く利用されることとなると考えております。

このような状況を踏まえ、豚の飼養者に対し、本病のワクチンの特性上、

- ① その効果は子豚の症状の緩和であり、感染予防ではないことを認識した上で、豚の飼養者は入場車両の消毒等の農場への病原体の侵入防止対策及び作業者の専従化等の農場内での感染拡大対策を徹底する必要があること
- ② 農場へ病原体が侵入してしまった場合、感染した子豚についてワクチンの効果を十分に引き出すためには、排せつ物のこまめな適切な処理、豚舎の消毒等を徹底することが不可欠であり、これが十分実施されない場合は、子豚の死亡率の改善が図られない可能性が高いことを十分周知し、ワクチンに過度に依存した飼養衛生管理を行うことのないよう改めて指導をお願いします。

また、ワクチンによって子豚の症状の緩和が期待される一方で、発生を適切に発見するためには、毎日の飼養豚の健康観察をより丁寧に行う必要があることについて併せて指導をお願いします。

学 術

平成26年度関東・東京合同地区獣医師大会(山梨)、 獣医学術関東・東京合同地区学会開催案内

この大会・学会への参加は、今年度から原則として事前に申込みいただくこととなりました。申込方法は事務局に8月上旬までとなりますが、詳細は、後日、会報にてご連絡いたします。参加費及び交流会費は、本会が負担しますので皆様の参加をお待ちしております。

担当 山梨県獣医師会

区 分	関東・東京合同地区 獣 医 師 大 会	日本産業動物 獣 医 学 会	日本小動物 獣 医 学 会	日本獣医公衆 衛 生 学 会
日 時	平成26年9月7日 13:00～14:00	平成26年9月7日午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:15～16:15		
大会・地区学会長 分県別地区学会長	関東地区獣医師会連合会 会長 佐藤 忠 敬	東京農工大学 白 井 淳 資	日本大学 亘 敏 広	東海大学 山 本 茂 貴
会 場	アピオ 中巨摩郡昭和町西条3600 TEL: 055-220-6111			
	1階 寿の間	3階 富士の間	2階 栄の間、扇の間	3階 孔雀の間
次 第	〔大 会〕 1 開会の辞 2 連合会長挨拶 3 獣医師会功績者表彰 4 受賞者代表謝辞 5 来賓祝辞 6 議長選出 7 議 事 (1) 平成25年度経過報告 (2) 議 案 (3) 大会宣言 8 閉会の辞	〔学 会〕 1. 開会の辞 2. 地区学会長挨拶 3. 学会・発表 4. 審査委員会 5. 閉会の辞 6. 優秀論文発表者表彰	〔講演申込み要領〕 1. 提出先: 公益社団法人山梨県 獣医師会 2. 演題・抄録提出期限 平成26年6月27日(金) 3. 提出方法: 所属地方獣医師 会を經由 4. 演題: 1題8分/質問2分 5. 原稿執筆要領: (会報第606号 参照) 6. 審査員: 幹事・学識経験者 の中から地区学会長に選任さ れた者 7. 参加費: 4,000円(昼食・抄録代) 交流会: 6,000円 ※ 埼玉県獣医師会会員の参加費 及び交流会費については、全 て本会にて負担します。(参 加無料)	
	〔市民公開講座〕 「(仮題)人と動物の共通感 染症の最新情報」 14:15～15:30 1階 寿の間			
	〔交 流 会〕 17:15～19:15 1階 寿の間	※学会発表順序、演題は演者の都合により変わることがあります。 ※三学会は学術講演とともに、獣医師生涯研修事業のポイント 取得対象プログラムとして、参加者にポイントが付与されます。		

【タイムスケジュール】

9:00～	10:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:15～15:30	14:15～16:15	17:15～19:15
受 付	学 会	昼 食	大 会	市民公開講座	学 会	交流会
	動物用医薬品・機器等展示			2階 玉宝の間 10:00～16:00		

【交 通】

* JR中央線 甲府駅より、タクシー約15分

* 中央自動車道甲府昭和インターから、東京・大月方面に向かい、最初の信号を左折

監 査 会

平成26年5月1日(木)の午前10時から午後5時まで、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において、高橋三男会長、中村滋副会長、小暮一雄副会長、三森信行総務委員長、八木賢裕狂犬病予防委員長の立会いの下、平成25年度の会計、財産及び会務の執行状況に関する監査が、石黒富雄監事、浅見寿監事、安藤純監事及び林文夫監事(獣医師政治連盟監事)により実施された。

第1回 獣医事調査委員会

平成26年5月1日(木)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

獣医師を取り巻く課題が山積している。特に、開業関係では、診療料金を安価に設定し広告する動物病院が台頭している。関係する省庁も農林水産省、厚生労働省、公正取引委員会等多岐にわたり、また県域をまたがる問題でもあることから、日本獣医師会に適切な対応を要請している。

本日は、新年度の入会者の審査について、よろしく願います。

2 協議事項

(1) 転入・新入会員の審査について

団体支部から開業部会への転入申込者2名、団体支部への入会申込者1名について審査し、全て適切なものとして、理事会に付議していくこととなった。

(2) その他

獣医事をめぐる最近の情勢について、意見交換を行った。

第1回 総務委員会

平成26年5月8日(木)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

公益法人に移行し1年が経過した。今後とも、市民から信頼される団体を目指していきたい。

狂犬病予防注射を巡る情勢は複雑化しているが、埼玉県獣医師会は公益法人として、県民が県内どこの地域でも安心して安全に受けられるよう集合注射の実施体制を整備しているところであり、今後とも法の趣旨に鑑み適切に対応していきたい。

2 協議事項

- (1) 第66回定時総会の開催について
総会の開催に向け、次の事項について協議した。
 - ① 平成25年度事業報告並びに収支決算について
 - ② 第66回定時総会の開催及び運営について
- (2) 集合狂犬病予防注射実施に係る市町村との契約締結について
該当する全ての市町村と円滑に契約が締結された旨、報告された。
- (3) 当面する課題(日本獣医師会要請事項)について
「医師会と獣医師会の連携推進」、「公務員獣医師の処遇改善等」、「獣医学教育環境の整備・充実」への対応等について協議した。

第1回 理事会

平成26年5月15日(木)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を審議した。

1 会長挨拶

動物病院経営は、これまでは右肩上がり成長してきたが、近年は社会経済状況の変化から厳しさが増している。

動物の飼育数や診療料金の今後の動向等が開業獣医師にとって大変重要となる。会員は連携して的確に情報を把握し対応していくことが必要であり、会員が相互に協力しながら職域を守り、希望に満ちて入学する学生達が安心して卒業できるようにしなければならない。

2 報告事項

前理事会後開催された委員会等の報告(委員長から報告)

ア 第1回獣医事調査委員会 転入・新入会員の審査について(平成26年5月1日)

イ 第1回総務委員会 第66回定時総会の開催及び提出議案、運営手順等について(平成26年5月8日)

3 決議事項

第1号議案 第66回定時総会の開催及び提出議案に関する件

第66回定時総会の開催及び提出議案が承認された。

第2号議案 平成25年度事業報告の承認に関する件

平成25年度事業報告が承認され定時総会に提出することとされた。

第3号議案 平成25年度決算の承認に関する件

平成25年度決算が承認され定時総会に提出することとされた。

第4号議案 平成26年度祝寿表彰及び功労会員の承認に関する件

祝寿表彰者23名(米寿6名、喜寿9名、古希8名)並びに各支部長から推薦された功労会員9名が承認された。

第5号議案 平成26年度転入・新入会員の承認に関する件

2名の開業支部への転入並びに9名の入会が承認された。

4 協議事項

(1) 第66回定時総会の運営について

総会の運営計画及び役割分担などについて協議し了承された。

(2) 集合狂犬病予防注射実施に係る市町村との契約締結について

該当する全ての市町村と円滑に契約が締結できた旨が報告された。

(3) 当面する課題(日本獣医師会要請事項)について

ア 「医師会と獣医師会の連携推進」について

埼玉県医師会とも協議の上、学術協力の連携推進に向け、協定を締結していくこととした。

イ 「公務員獣医師の処遇改善等」について

勤務部会会員の意見も何うなかで、対応については、会長に一任することとされた。

ウ 「獣医学教育環境の整備・充実」について

日本獣医師会の意向等も踏まえ、今後、理事会に於いて審議していくこととされた。

(4) その他

獣医師会を取り巻く情勢の変化等に対応した入会基準等、入会促進方策等について検討を深めていくこととした。

マイフリーガード はフジタ製薬株式会社の登録商標です

動物用医薬品

ノミ・マダニ・シラミ・ハジラミの駆除

マイフリーガード[®] α 犬用

ノミ・マダニ・ハジラミの駆除

マイフリーガード[®] α 猫用

フィプロニル + (S) -メトプレンに特長の国産スポット剤登場

🐾 プリスター包装 3本入



犬用 XS/S/M/L/XL・猫用
カレンダー用シール付

🐾 クリニックパック (ピロー包装) 24本入 ※ Lのみ 18本入



犬用 XS/S/M/L・猫用
カレンダー用シール付

*クリニックパックには、XLはございません。
XLは3本入り(プリスター包装)をご使用ください。

動物用医薬品

ノミ・マダニ駆除剤

マイフリーガード[®] 犬用

マイフリーガード[®] 猫用

ノミ・マダニに対する高い殺虫効果と残効性を持つ
フィプロニルが主成分!



🐾 大容量のお得な
クリニックボトル
(内容量 35mL)



🐾 プリスター包装 6本入
カレンダー用シール付

🐾 クリニックパック 30本入 (ピロー包装)
カレンダー用シール付

もたいへんご好評頂いております。

■販売 **K** 共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南1-5-10

■製造販売元 **FUKUTA** フジタ製薬株式会社
東京都品川区上大崎2-13-2

新入会員報告

新 入 会 員



いけしま かよこ
池嶋 佳代子

さいたま市在住
さいたま市支部



ながの けんじ
永野 憲次

さいたま市在住
さいたま市支部

開業部会

支 部 名	氏 名	診療所名
さいたま市	(転入) 池 嶋 佳代子	さいたま市中央区・イーリスペットクリニック
〃	(転入) 永 野 憲 次	さいたま市中央区・かのん動物病院



おおまち みほ
大町 美穂

さいたま市在住
衛生支部



いしだ まいこ
石田 扇子

さいたま市在住
農林支部



きたじま えりこ
北島 絵理子

東京都練馬区在住
農林支部



すぎやま きみかず
杉山 公一

桶川市在住
農林支部



たきざわ けいた
瀧沢 慶太

さいたま市在住
農林支部



ますだ あんな
増田 杏菜

川越市在住
農林支部



むかい かいと
向井 海渡

さいたま市在住
農林支部



いとう ともこ
伊藤 知子

北本市在住
団体支部

勤務部会

支 部 名	氏 名	勤 務 先
衛 生	大 町 美 穂	埼玉県保健医療部生活衛生課
農 林	石 田 扇 子	埼玉県農林部畜産安全課
〃	北 島 絵 理 子	埼玉県中央家畜保健衛生所
〃	杉 山 公 一	埼玉県秩父高原牧場
〃	瀧 沢 慶 太	埼玉県農林総合研究センター
〃	増 田 杏 菜	埼玉県川越家畜保健衛生所
〃	向 井 海 渡	埼玉県熊谷家畜保健衛生所
団 体	伊 藤 知 子	久喜市・長谷川動物病院

予 告

南第一支部・南第二支部合同学術講習会のお知らせ

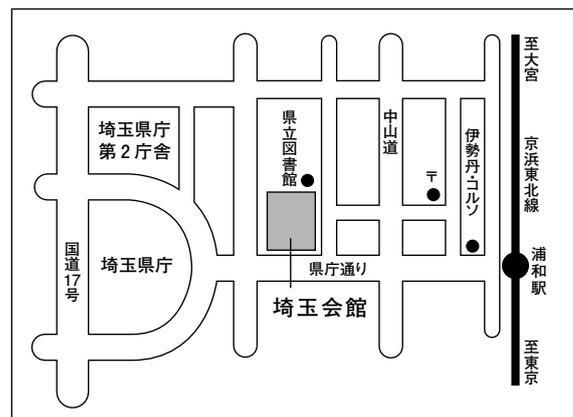
(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2 (1))

南第一支部長 田中 裕
南第二支部長 長澤 泰保

南第一支部・南第二支部では6月22日(日)に米国獣医病理学専門医であり、どうぶつの総合病院病理科の近藤広孝先生をお招きして学術講習会を開催致します。小動物診療で必要不可欠となっている病理検査ですが、その反面意識的に勉強する機会の少ない学問かと思われまます。そこで今回分かり易く、より身近に病理検査を感じられるよう講演を依頼させて頂きました。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

- 日 時 平成26年6月22日(日)
14:00~17:00
- 場 所 埼玉会館 7B 会議室(くすのぎ)
さいたま市浦和区高砂3-1-4
TEL: 048-829-2471
- 演 題 「獣医病理学をもっと身近に感じるために
～専門医の立場から～」
- 講 師 どうぶつの総合病院病理科 近藤広孝 先生
- 参 会 費 埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



新入会員の抱負

埼玉県獣医師会に入会して

さいたま市支部 加藤 拓也
(キャンベル動物病院)



神津島診療所にて

キャンベル動物病院の加藤拓也（かとうたくや）です。

1999年に麻布大学を卒業後、地方で働いてきました。会社員として営業したり、洋食屋さんでオムライスを焼いている時期もありましたが、動物の診療をやっていきたくと考えて、2011年にキャンベル動物病院を開院しました。

埼玉県獣医師会への入会は2012年、春です。

まず「獣医師会の会員の皆さまは、ずいぶん仲がいいんだな！」ということが、入会してビックリでした。狭い地域の、しかも同業の社長さん（院長）が集まって、「旅行に行きましょう」「スポーツをやり

ましょう」なんていう機会はなかなかもてません。そして年に何度もこういうイベントが行われます。

こういう交流の場としての獣医師会の役割がとても大きく感じられた2年間でした。その交流の上に、狂犬病集合注射などの組織活動が円滑に行われているのだらうと実感いたしました。

このような活動の一員となり、しかも今後携わっていくとなると・・・「ご指導、ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます！」

2012年、秋から神津島へ定期的に往診しています。

「埼玉県獣医師会員憲章」に謳われておりますとおり、自分には何ができるんだろう？何に興味があるんだろう？とずっと自問自答しておりまして、「そうだ、離島へ行こう！！」となった次第です。

2013年は地元の倉庫をお借りして、診察中も雨がしのげるようになりました。ろくな検査機器もない、獣医療を行う体制としてはまだまだ、まだまだの状態ですが、今後少しずつ整えていきます。

今年2014年は、何とか野良猫の避妊・去勢手術くらいはできるようにしていきたいと考えています。島では野良猫が大量繁殖しており、それが経済の上でも、公衆衛生の上でも喫緊の問題であるからです。

離島での活動もふくめて、応援・ご指導のほど、よろしく願いいたします。

埼玉新聞連載「味な出逢い」の取材について

この度、高橋三男会長が埼玉新聞の連載「味な出逢い」について取材を受け、5月23日にその記事が掲載されましたので紹介します。

なお、記事の内容は、本会会員が中心となって組織された「農場管理獣医師協会（会長 北村直人日本獣医師会顧問）」の先生方の指導により生産された安全・安心な埼玉県のブランド牛「彩さい牛」と、その牛肉を利用している「ホテル・ヘリテイジ」グループの取組みについてですが、「彩さい牛」については、昨年4月から、タイ王国へ輸出ブランド名「WAGYU SAMURAI」として輸出されており、また、「ホテル・ヘリテイジ」には、日本獣医師会主催の「動物感謝デーin JAPAN」に毎年「彩さい牛」の出展で特段の御協力を頂いているところです。

生き続ける「思いやりの味」

高橋三男・県獣医師会会長



科学と法律に基づいた「安全」と、第三者の視点で生産管理された「安心」。彩さい牛は両方を兼ね備えている。食べることは生きること。手塩にかけて育てられた命をありがたくいただきます。

「牛の思いやりの味です。まあ食べてもらいなさい」。言葉の意味を問うこちらを柔らかく制してそうほほ笑むのは、埼玉県獣医師会の高橋三男会長(77)だ。

ホテル・ヘリテイジのグループ会社「ヘリテイジ・ファーム」が4月にオープンした「バーベキューパラダイス」は、道具の持ち込みが一切不要。しかも、素材が1級品。ホテルのレストランで提供している彩さい牛をメインにした「彩の国ブランドセット」を高橋会長は大推薦する。

彩さい牛は、高橋会長が相談役も務める農場管理獣医師協会の認

「バーベキューパラダイス」(滑川) 彩の国ブランドセット



彩さい牛の色も鮮やか「彩の国ブランドセット」

定を受けた牛肉だ。飼料や薬の投与、衛生環境など生産段階から徹底管理されている。飼料に混ぜる特別な炭粉もおいしさの秘密。総料理長の齊藤勇人氏(53)は「さしの入り方がきれいで、油がしつこくない。生産者の取り組みや認定のあり方にも共感を覚えます」と絶大な信頼を寄せる。

幼い頃、飼い犬の最期をなすすべなく見つめた高橋会長。そのとき動物にも人間と同じ医療を施してあげたいと獣医師を志した。しかし、こころも続ける。「家族のパートナーとして生きる命だけではない。人間の体の中で生き続ける命もある。それは人の血となり肉となり骨になります」。思いやりの味「の意味が体に染み渡った。(山田浩美)

【バーベキューパラダイス】時。彩の国ブランドセット(彩さい牛/武州豚/ポロニアソーセージ/ソーセージ/野菜/レタス/ライス)4000円など。セットメニューは大人2500円から。子供セットは778円。追加料金でソフトドリンクやアルコールの飲み放題も可。

滑川町羽尾4345-2(☎0493・57・1500)。営業時間は午前11時～午後9

お知らせ

春季合同学会参加登録費の助成等について

第88回獣医麻酔外科学会・第100回日本獣医循環器学会・
第55回日本獣医画像診断学会

標記合同学会がさいたま市内において開催されるに当たり、本会では会員の獣医学術の研鑽向上のため、参加登録費の軽減並びに参加登録費の一部助成措置を講じることとなりました。

つきましては、下記にご留意の上、参加登録等事務手続きをお願いします。

1 合同学会の内容（詳細は、会報第606号に同封のパンフレットをご覧ください。）

- (1)開催月日 平成26年6月14日(土)～6月15日(日)
- (2)会場 さいたま市 大宮ソニックシティ
- (3)大会長 第88回獣医麻酔外科学会 西村亮平(東京大学)
第100回日本獣医循環器学会 桑原正貴(東京大学)
第55回日本獣医画像診断学会 望月 学(東京大学)
- (4)後援 公益社団法人 埼玉県獣医師会

2 助成措置等の内容

(1)参加登録費の軽減（全ての会員が適用となります。）

埼玉県獣医師会会員については、次のとおり軽減されます。(抄録代を含む。)

- ◎ 事前登録 学会非会員 14,000円→10,000円(学会の会員と同額となります。)
- ◎ 当日登録 学会非会員 16,000円→12,000円(同上)
- ※ 会報第606号に同封の振込用紙にて「事前登録費」の振込みを行う場合には、必ず、「後援獣医師会」欄に「○」を付けて下さい。

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00130-3-639016

口座名 2014年春季合同学会

事前登録振込期限 平成26年5月31日(土)まで

(2)参加登録費の助成(開業支部会員のみ適用となります。)

埼玉県獣医師会開業支部会員については、参加登録費の軽減とともに、参加登録費の一部も助成されます。

- ◎ 助成金額 一人当たり、5,000円(当日、学会の受付終了後、埼玉県獣医師会コーナーまでおいで下さい)

川越に鳥獣保護施設 県が開設準備 鳥インフル検査も

県は本年度、野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査や傷病鳥獣を一時的に保護するため、川越市に県鳥獣保護センター(仮称)の開設を進めている。県みどり自然課は「鳥インフルエンザに対する危機管理の面からも保護施設が必要」としている。2005年度で廃止した旧県動物指導センター川越支所を活用する。

県は鳥インフルエンザの疑いで死んだり衰弱したりした野鳥の簡易検査を実施。陽性はもちろ

ん、陰性になった場合でも、国の検査結果が出るまで一定期間、県が保管しておかなければならない。

保護した鳥獣は現在、県指定の傷病野生鳥獣保護診療機関(49カ所の動物病院)で治療や処置をした後、ボランティアに預かってもらい時期をみて放鳥などを行っている。ボランティアが預かれない鳥獣はセンターで保護する。

同課によると、最近10年間の鳥類の平均保護件数は831羽。12年度は751羽だった。

(砂生敏一)

2014年5月5日 埼玉新聞

平成26年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成26年5月20日現在)

年月日	産業動物	小動物	公衆衛生
6月14日(土) ～15日(日)	第88回獣医麻酔外科学会／第100回日本獣医循環器学会／第55回日本獣医画像診断学会 2014春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
6月22日(日)		南第一支部・南第二支部 「獣医病理学をもっと身近に感じるために ～専門医の立場から～」 どうぶつの総合病院病理科 近藤広孝 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
8月24日(日)		さいたま市支部 「演題：未定」 岩永孝治 先生 (場所：未定)	
8月24日(日)		東支部 「犬と猫の消化管疾患診断アプローチと 治療のコツ2014」 日本小動物医療センター消化器科 中島亘 先生 (久喜市 久喜総合文化会館)	
9月7日(日)	平成26年度 関東・東京合同地区獣医師大会 (山梨) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (山梨県中巨摩郡昭和町 アピオ)		
9月21日(日)		東支部 「演題：未定」 どうぶつ眼科eye vet 小林一郎 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
10月17日(金)	北支部・八日会 「仔牛の免疫について」 北里大学獣医学部大動物臨床学研究室 講師 大塚浩通 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
10月19日(日)		西支部 「内分泌を極める 副腎」 東京大学 松木直章 先生 (川越市 川越南文化会館)	
10月26日(日)		北支部・八日会 「前肢の歩行異常を見極める」 日本大学生物資源学科獣医外科学教室 枝村一弥 先生 (本庄市 児玉文化会館セルディ)	
10月26日(日)		東支部 「演題：未定」 コーネル大学獣医外科学 アソシエイトプロフェッサー 林慶 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
12月7日(日)		南第一支部・南第二支部 「仮題：呼吸器疾患」 日本獣医生命科学大学 藤田道郎 先生 (場所：未定)	
12月14日(日)		北支部・八日会 「後肢の歩行異常を見極める」 日本大学生物資源学科獣医外科学教室 枝村一弥 先生 (本庄市 本庄商工会議所)	
12月21日(日)		西支部 「内分泌を極める 甲状腺」 東京大学 松木直章 先生 (川越市 川越南文化会館)	
12月	農林支部 平成26年度 埼玉県家畜保健衛生業績発表会		
平成27年 2月1日(日)		さいたま市支部 「演題：未定」 近藤広孝 先生 (場所：未定)	
2月13日(金) ～15日(日)	平成26年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (岡山) (岡山市 岡山コンベンションセンターほか)		
2月	農林支部 関東甲信越家保業績発表会		衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月		西支部 「演題：未定」 講師：未定 (場所：未定)	

事務局より

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|-----------|--|------------|---|
| 4月20日 | 平成26年度第1回関東・東京合同地区
獣医師会理事会・幹事会(山梨県甲府
市 ニュー芙蓉) | 6月26日 | 日本獣医師会第1回全国獣医師会会長
会議(東京都港区 明治記念館) |
| 4月23日 | さいたま商工会議所設立10周年記念式
典(さいたま市 大宮ソニックシティ) | 6月27日 | 日本獣医師会第2回理事会(東京都港
区 明治記念館) |
| 4月25日 | 第2回狂犬病予防体制整備特別委員会
(東京都港区 日本獣医師会) | 6月27日 | 日本獣医師会第71回通常総会(東京都
港区 明治記念館) |
| 5月1日 | 埼玉県獣医師会監事監査(さいたま市
埼玉県農業共済会館) | 7月13日 | 平成26年度第2回関東・東京合同地区
獣医師会理事会・幹事会(山梨県甲府
市 ニュー芙蓉) |
| 5月1日 | 第1回獣医事調査委員会(さいたま市
埼玉県農業共済会館) | 7月18日 | 日本獣医師会全国獣医師会事務・事業
推進会議(兵庫県神戸市 神戸ポート
ピアホテル) |
| 5月8日 | 第1回総務委員会(さいたま市 埼玉
県農業共済会館) | 8月24日 | さいたま市支部学術講習会(場所 未
定) |
| 5月12日 | 埼玉新聞「味な出逢い」取材(熊谷市
ホテルヘリテイジ) | 8月24日 | 東支部学術講習会(久喜市 久喜総合
文化会館) |
| 5月15日 | 第1回理事会(さいたま市 埼玉県農
業共済会館) | 9月7日 | 平成26年度関東・東京合同地区獣医師
大会(山梨)(山梨県中巨摩郡昭和町
アピオ) |
| 5月16日 | 埼玉県畜産会理事会(熊谷市 埼玉県
農林総合研究センター) | 9月21日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サン
シティ) |
| 5月25日 | さいたま市支部総会(さいたま市 ブ
リランテ武蔵野) | 10月3日 | 日本獣医師会第2回全国獣医師会会長
会議(場所 未定) |
| 5月25日 | 南第一支部総会(さいたま市 浦和ロ
イヤルパインズホテル) | 10月4日 | 日本獣医師会主催2014動物感謝デー
in JAPAN |
| 5月25日 | 東支部総会(越谷市 越谷サンシティ) | 10月13日(予定) | 第37回埼玉県獣医師会ソフトボー
ル大会(吉見町 吉見総合運動公園) |
| 5月28日 | 西支部総会(東松山市 紫雲閣) | 10月17日 | 北支部・八日会合同学術研修会(熊谷
市 熊谷家畜保健衛生所) |
| 5月28日 | 北支部総会(深谷市 埼玉グランドホ
テル深谷) | 10月19日 | 西支部学術講習会(川越市 川越南文
化会館) |
| 5月28日 | 日本獣医師会第1回理事会(東京都港
区 日本獣医師会) | 10月26日 | 北支部・八日会合同学術研修会(本庄
市 児玉文化会館セルディ) |
| 5月30日 | 南第二支部総会(北本市 中丸公民館) | 10月26日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サン
シティ) |
| 6月5日 | 第2回総務委員会(さいたま市 大宮
ラフォーレ清水園) | 12月7日 | 南第一支部・南第二支部合同学術講習
会(場所 未定) |
| 6月6日 | 埼玉県畜産会第59回通常総会(熊谷市
埼玉県農林総合研究センター) | 12月14日 | 北支部・八日会合同学術研修会(本庄
市 本庄商工会議所) |
| 6月10日 | 埼玉県農業共済組合連合会第66回通常
総会(さいたま市 埼玉県農業共済会
館) | 12月21日 | 西支部学術講習会(川越市 川越南文
化会館) |
| 6月11日 | 埼玉県獣医師会第66回定時総会(さい
たま市 大宮ラフォーレ清水園) | 平成27年 | |
| 6月12日 | 第35回関東しゃくなげ会研修会(東京
都台東区 上野精養軒) | 2月1日 | さいたま市支部学術講習会(場所 未
定) |
| 6月14日～15日 | 第88回獣医麻酔外科学会・第
100回日本獣医循環器学会・第55回日
本獣医画像診断学会 2014春季合同学
会(さいたま市 大宮ソニックシティ) | 2月13日～15日 | 平成26年度日本獣医師会獣医学
術学会年次大会(岡山)(岡山県岡山市
岡山コンベンションセンターほか) |
| 6月22日 | 南第一支部・南第二支部合同学術講習
会(さいたま市 埼玉会館) | | |

編集後記

田んぼに水が入って一面が緑の苗になり、例年と変わらない風景が広がっている。農家はいつもの様に田植えをして朝昼晩の野廻りをしている。今後どうなるのか？

甘利経産大臣にはTPPで最近の政治家にはない頑張りをしてくださっているが、我が国として守らねばならない農・畜産物に米国から猛烈なプレッシャーがかかっている。農家がやる気の出る様な形で締結して欲しいものと期待している。

先日政府の規制改革会議が示したものは、①企業の農業への参入促進、農地所有、②JA全中、JA全農の農協組織の見直し、③農業委員会の改革、という三本柱である。今までどの政権も手をつける事が出来なかった聖域を改革すると言うのだが、今のままでは日本の農業がダメになると誰もが危機感を抱いているのも事実である。

国は食べるもの（農業）については、どんな事があっても自給自足を建前とすべきである。これまでの長い間の国の補助金政策は果たして有効だったのか疑問も残るところでもある。これからは、ばらまきではない有効な補助金の使い方に知恵を絞り、また、既に幾つかの農業分野では始まっている様に、国内だけでなく海外に輸出する攻めの農業により、日本にしか出来ない食文化を世界にアピールすべきである。

大きな希望の持てる日本農業の再構築に向けて、安倍政権がどこまで改革できるか、既存の組織の反発にどこまで耐え抜けるかが大きな課題であろう。全国の農家は大きな期待を寄せて見えています。

先日の報道によると、2008年から始まった公益法人制度改革により、全国で2万4千3百余りあった旧公益法人のうち、認定要件をクリアし、新たな公益法人に移行できたのは、約1/3の9千2百余り、約1万5千法人が認定要件に適合せず一般法人を選ばざるを得なかつ

たとのことである。法人数の減少により、国の補助金が約千二百億円節約になったそうであるが、我が獣医師会は関係者の皆さんの努力によって無事に公益社団法人に移行し、1年を迎えましたがこれからが大切です。今後とも会員の皆さんのご協力を宜しくお願いします。

男子のサッカーのワールドカップ代表が発表されたかと思ったら女子もワールドカップに行ける。今までにないマスコミの取り上げ方である。野球中継しかない時代に育った小生も楽しみだ。レッズの「元気君」は代表を逃したが、まだ若い。次回に選ばれるよう努力して欲しい。新聞が色々書き立てているが、ザックJAPAN、best 4を狙って欲しい。

昔の事になるが、厚生委員会では今までにカラオケパーティー、ダンスパーティー、親睦旅行、運動会等など、会員の親睦を目的に色々な行事を行ってきたが、ソフトボールが36回、ゴルフが125回、更にボーリングも続いている。「継続は力なり」というが、会員の皆さん並びに関係者の皆さんのご協力に感謝するとともに、これらは会員の健康維持や親睦に役立っているだけでなく、国の予算の国民健康保険料の低減にも寄与しているはずであり、末永く続けたいものである。

来る6月11日には、大宮ラフォーレ清水園で公益社団法人埼玉県獣医師会として2回目の総会が開催されます、会員の皆さんにはこぞって参加をお願いします。

また、その週末の15日、16日には埼玉県獣医師会が後援する「春季合同学会」が本年度は東京大学の担当により、大宮ソニックシティで開催されます、財政厳しいなか、本年度も「学術の埼玉」として開業会員の皆さんには参加登録費の助成を続けて参ります。地元埼玉で開催される総合的な学会です。総会とともに会員の皆さんには数多く参加して頂くよう、重ねてお願いします。 (不動)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

広告

動物 未来 みつめる ひろがる



ゼノアック

ZENOAQ

動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

代表取締役 高野恵一

URL : www.zenoaq.jp

広告

動物病院・ペットショップなどのペット環境および施設の衛生管理にー ペットクリーンナビ

PET CLEAN NAVI



M MORIKUBO



消毒・除菌
ウイルス除去

二酸化塩素水

安心のペット環境づくりに。
同梱のタブレットを溶解してご使用ください。

電解アルカリイオン水

洗浄・除菌

ペットと環境に優しいのに驚きの洗浄力！
二度拭きいらずの洗浄・除菌水。



スプレー各1本入り
のお得なセット



【容量】各100 mL

M 森久保薬品株式会社 神奈川県厚木市栄町 1-8-17
TEL : 046-222-2333(代)

東京 : 042-564-2381 埼玉 : 04-2968-0881 三郷 : 048-948-2112 神奈川 : 046-221-0620 ツクバ : 0296-43-1661

山梨 : 055-224-5278 群馬 : 027-230-3322 栃木 : 028-666-3399 茨城 : 029-241-3131 成田 : 0476-40-5811 茂原 : 0475-24-1613